



補習授業校情報交換会 #23

2021年度の始まり方

各地の開始時刻

<4月4日>

アメリカハワイ	11:00AM
アメリカ太平洋	2:00PM
アメリカ山岳部	3:00PM
アメリカ中部	4:00PM
アメリカ東部	5:00PM
英国ポルトガル	10:00PM
仏・独・北欧等	11:00PM

<4月5日>

タイ・ベトナム等	4:00AM
シンガポール・中国	5:00AM
日本時間	6:00AM
キャンベラ	7:00AM
ニュージーランド	9:00AM



本日の予定

1. グループ懇談 (5-6人)
2. 全体会

◆ **これからの情報交換会** (リクエストは、ag5nsassa@gmail.com 佐々まで。)

#24「補習授業校のボランティア」

アメリカ東部時間 4月21日午後10時 / 日本時間 4月22日午前11時

#25「ADHDへの向き合い方」

アメリカ東部時間 5月10日午後5時 / 日本時間 5月11日午前6時

◆情報交換会の録画について

スタッフの反省材料とするため、ミーティングを録画をさせていただいておりますが、それ以外の目的でお見せすることはいたしません。ご理解をお願いいたします。

◆出席者と連絡を取りたいとき

相手の方の許可がいただければ、メールアドレスをお知らせします。リクエストは佐々まで。

◆ごらんください。

AG5 補習授業校情報交換会資料 <https://www.ag-5.jp/post/detail/13>

AG5 ウェブサイト <https://www.ag-5.jp>

補習校教員交流 Facebook <https://www.facebook.com/groups/1664125650300837/>

海外子女教育振興財団 (JOES) <https://www.joes.or.jp>



各校からのたより



♣ポートオブサクラメント *****

2021 年度はオンラインで始め、秋頃まではオンラインが確定しています。2021 年度は対面に戻ることを期待していますが、対面に戻るまでの準備や課題点などを考えつつ、今後も他の補習校の先生方と情報を交換しつつよりよい学びの場となるよう準備をしていきたいと思ひます。2021 年度もどうぞよろしくお願ひいたします。（イモディノえいこ）

♣デュッセルドルフ *****

対面授業か遠隔授業かの決定方法をお聞きたいと思ひます。本校は可能な限り対面授業を目指しています。（山柘恭子）

♣ピッツバーグ *****

2020 年度 3 月の 3 回は希望児童、生徒は補習校に登校し、希望児童は家庭から授業を受ける、講師もそれぞれの事情によって学校から、または自宅から授業をするハイブリッド授業のトライアルを行いました。まだ詳細は決まっていますが、2021 年度も当面はこのスタイルで進むのではないかとと思ひます。講師も学校にいる場合、どうしてもオンラインの児童が置き去りになってしまう傾向があり、どのようにハイブリッドを成立させていくかが課題となっています。（本葉志保）

♣カンサスシティ *****

指導要領改正に伴い補習校としてどんな点を追加すべきか考えています。

(Hideko Schackmann)

初日にオリエンテーションがありますので、そこで、ご家庭でどのように勉強をしていただきたいかということと、1 年生での到達目標を伝えます。保護者と良いコミュニケーションを取りながら、日本語での勉強を習慣化できるようにしていきたいです。（浜田佐知）

♣リッチモンド *****

コロナでオンライン授業が続いている生徒の心に目を向けたい、要望などが有ればなるべく授業に取り入れ、満足のいくオンライン授業を一緒に作ってきたいです。（三川早苗）

♣シンシナティ *****

オンライン授業が 6 月末まで、続行となります。2020 年度の一年間のオンライン授業を生かして、より生徒に分かり易い、対面に近い授業を心掛けていきたいと存じます。また、AG5 の皆様の

活動を拝見して、活かせる活動は、授業に取り入れていきたいと存じます。今後とも、よろしくお願いいたします。（福永玲子）

オンライン授業は、7月の夏休み明けまで継続されることが決まりました。開校後は、ソーシャルディスタンスに基づいた新しい環境が待っています。オンライン中にパワーアップした教材や授業計画をどのように繰り広げるか、非常に楽しみです。まずは、昨年度と同じく充実した授業で保護者の方々とオンライン授業を成功させていこうと思います。3月27日、わが校でオンライン卒業式を行いました。AG5の情報交換会に参加し、他校の先生方の前向きな姿勢に触れ、運営委員会でも情報を報告し続けてきました。そして当たり前のこととして卒業式、入学式をオンラインで行うことが意識づけられました。感謝しています。ありがとうございました。（清水直子）

♣ホノルル *****

ホノルルはまだ現地校も完全登校にはなっておらず、校舎借用の許可がおりていません。新年度はオンラインでの開始を決定しました。ただ、感染状況が緩和してきており、現地校も4月あたりから全員登校を考えている学校がでてきているため、夏休み明けに対面開校できる目途がたてられるかもと強い期待を抱いています。すでに、オンラインから対面開校に移行された学校が、移行前にどのような準備をしたのか、借用校からどのような制約が出たのか、具体的な様子をお聞きできたらと思います。（代田 理恵）

♣コロラド *****

令和2年度まるまるオンライン授業でした。今年度はオンラインから教室へ戻る可能性があることから、過渡期をうまく移行できるよう、いろいろな知恵を出し合って乗り切りたいと思います。（松本由紀子）

♣ニューポートニュース *****

オンライン授業の不便さ良さを両方を知ることができた前年度でしたが、今年度は、教室授業独自の人の触れ合いを取り戻すためにも、一日でも早く対面授業を再開してほしいなと思っています。

（モース結子）

♣ワシントン *****

ワシントン DC は、4~6月まではオンライン授業継続と決定しました。8月以降対面クラスとオンラインクラスを併用して行う予定です。オンライン授業だけだった今年度よりも、より複雑化する時間割やクラス、授業時間の確保など課題が多いと思います。オンラインと対面での調和や、今までオンラインだった児童生徒たちが対面に移り変わるときで気を付けた方がよい事などを情報交換出来たらと思置きます。（ホーガン潤）

6月までオンライン授業が決定しました。入学式もオンラインで行います。初めての日本語学校をオンラインで始めなければいけないピカピカの1年生が少しでも楽しく充実した時間を過ごせるよう

に、創意工夫をしていきたいです。その為にも共働学習を軌道にのせて、ご家庭と学校の連携をはかりたいと思っています。8月以降は対面授業になってくれることを期待しています。

(Seiko Tsutsumi)

ワシントン日本語学校は、全学年4月から6月までオンライン授業となりました。対面授業は夏休み以降になります。オンライン授業でできないことが多々ありますが、画面共有などはオンラインの方が、効果的に使えることもあります。この困難な状況下で、子供たちとつながりを深め楽しい授業を展開したいと思います。(堀 清美)

♣エドモントン *****

皆様昨年度は大変お世話になりました。コロナ禍でいただいた貴重な情報や熱意は、自分のモチベーションになりました。新年度のクラス運営は、オンライン授業が決まっております。昨年度の経験をふまえ、生徒が進行する時間を増やしていきたいと考えています。今年度もよろしくお願いします。

(元田 幸子)

♣チェンマイ *****

今年は新しい学年を担当するので、気分も新たに頑張りたいと思っています。ただ、去年はオンライン授業で、通常授業ではなかったため、今年度の始め方がちょっと心配なので、皆さんとお話したいと思っています。(川合友紀子)

♣アムステルダム *****

入学式を延期する場合の実施時期、また2021年度も引き続きオンライン授業を継続する際、授業料や授業時間の見直しなどご検討されているかお聞きしたいです。(鈴木隆秀)

♣トロント *****

日本型教育(中教審)と補習校教育との関係、オンラインで生徒の力のアセスメントをどう行うか、を考えていきたいです。(中島和子)

♣オースチン *****

当校は1学期(4、5月)はオンライン授業が決定しており、始業式、入学式は4月3日です。皆さんの学校ではオンラインなのか、または対面授業なのか、また、どのような対応を準備してらっしゃるのかも知りたいです。よろしくお願いいたします。(野口京子)

♣千葉県 *****

はじめまして。3年前までシカゴ補習校に派遣教員として勤めていました。私のような者でも参加させていただければと思っていたのですが、あいにくこの日は仕事のため参加できません。次回機会がありましたら参加させていただければ幸いです。(平井 伸)

♣ディジョン *****

2 学年を担当することになり（オンライン授業では単式、対面授業では複式）惹きつける授業法を模索中。対面で複式になった場合のコツなどをお伺いしたいと思います。（山田晶子）

♣クリーブランド *****

授業はオンラインからのスタートとなります。現地校の対面の徐々に再開されてきており、安全ガイドラインを策定し、施行方法を決めて行く予定です。（田中正樹）

♣ビエンチャン *****

長く教員をしておりますが、小学1年生の正式な担任は初めてで、ドキドキ&ワクワクしています。よろしくお願いいたします。（小川幸宜）

♣ロチェスター *****

我が校では今年度も対面授業ができる目処が立っておりません。初対面の生徒たちとオンラインでどれだけインターアクティブに交流できるか思案中です。（山岸知美）

♣ハイデルベルク *****

オンライン授業が続くかもしれない状況で、オンライン授業ならではの個に応じた指導、インプット・アウトプット指導、理解到達度の確認作業、について知りたいです。（Kaori Tanaka）

♣サウスカロライナ *****

1 学期もオンライン授業となりますが、昨年度 の学びと経験をいかし（特に ppt、動画、画像の利用など）対面授業に戻っても、効果的な授業に繋がりたいと考えております。（谷田知穂）

♣ダラス *****

6 月末まではオンライン授業が決定しています。良く悪くもオンライン授業に慣れた状態での新年度開始になるため、教員も児童も新たな気持ちでスタートが切れるようにしたいと思います。

（佐藤恵美）

♣チューリッヒ *****

2021 年度は対面式でスタートできるので、児童に寄り添いながら個別に指導できるような授業の工夫ができるようにしたいと思います。また、オンラインで活用できた資料も、引き続き使っていきたいと思います。（吉富ゆかり）

♣ロサンゼルス *****

初参加です。皆様のご意見を聞いて学ばせていただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。（田嶋めぐみ）

♣コペンハーゲン *****

オンライン授業でどのように子供達を繋げるでしょうか。（高杉絵里）

♣デンバー *****

そろそろ対面授業再開に向けて、あるいは既に対面授業再開されているところがあれば、その対策を教えていただきたいで（カマック祥子）

♣グリーンビル *****

グリーンビル補習校は、2021年度も少なくとも1学期はオンライン授業と遠隔学習を継続することになっております。

昨年度4月の在籍者数から20名減り、幼稚部（年長のみ）から中3まで45名程度（1学年2名～6名）で新学期を開始する予定です。

オンライン授業は、昨年度は各先生が何とか独学で始め、2年目の今年度はゼロから始める必要がないだけでも準備に掛ける負担が軽減されると思います。但し、昨年度の反省を生かしてより効果的な授業を計画し実践していく必要があります。

既に開校が決まり、対面授業を始める学校の関係者の方々に質問があります。

補習校の児童生徒、教員、保護者全員の健康が最優先であることは勿論ですが、借用校との良好な関係を保つために特に注意すべきことがあれば教えていただきたいです。（スコット恵子）

♣フィラデルフィア *****

引き続きリモート授業で、少なくとも夏休みまでは、授業時間は対面だった時に比べて半分です。昨年度は、学習の定着は、宿題に比重を大きくしていましたが、授業中にも定着を図る時間をとっていくことを検討しています。リモートの限界は大きいですが、リモートならではの良さも生かしていきたいと思います。（古村伸子）

♣カナダマニトバ州 JCAM *****

オンラインでの授業を継続されるのか、また対面でされる場合人数制限など、どのような方法をとられているのか参考におうかがいしたいです。（八木あやこ）

2021年度4月からの授業について

保護者の皆様、日頃よりのご協力心より感謝申し上げます。2021年度4月からの授業につきまして以下のように実施していきたいと考えております。ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

2021年度運営委員会
学 校 長

1. 授業開始日 2021年4月11日(日)
2. 授業形態 幼稚部から高等部までハイブリッド授業を実施(希望者は登校し、オンライン希望者は自宅から遠隔で授業を受ける)

3. 時間割

a. 午後12時35分から40分×4コマの授業を実施

b. 2021年4月からの時間割

			幼稚部		小学部						中高等			
①	12:35	13:15	年中	年長	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1国	中2数	中3国	高等数
②	13:20	14:00	年中	年長	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1国	中2数	中3国	高等数
③	14:05	14:45	年中	年長	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中2国	中1数	中3数	高等国
④	14:50	15:30	年中	年長	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中2国	中1数	中3数	高等国

- c. 休憩は5分になりますが、集中力維持のため各学年の裁量で長く休憩時間を設けても良いこととします。
- d. 必ず昼食をとってから登校授業に参加してください(校舎内では食事をとらないようにしてください)。後日詳細をお知らせいたします。

4. 留意事項

- a. 対面授業に参加する生徒および講師、学校当番は、全員オンライン問診表の提出が必須となります([問診表へのリンク](#))。なお、回答がすべて「いいえ」でない方は、登校はできません。ご自宅からオンラインでの授業参加をお願いします。
- b. [COVID-19免査同意書](#)を提出していない方は登校初日前に必ずご提出ください。また、バックグラウンドチェック証明書が失効している保護者は再取得してください。
- c. 時間割変更に伴い、学校当番に関しても多少変更があります。時間割の変更点と併せて、後日詳細をお知らせ致します。

ハイブリッド授業トライアル実施計画書 兼 報告書**ピッツバーグ日本語補習授業校****日程：2021-2-14(日) 授業時間：9:00am - 11:20am (3 コマ)****場所：Shady Side Academy Middle School****1. 目的**

ピッツバーグ日本語補習授業校(PJS)では 2020 年 4 月よりオンライン授業を継続しているが、登校授業再開のための準備を進めている。登校授業再開はオンラインと登校授業のハイブリッド形態とすることを計画しているが、その運用方法、授業方法、コロナ対策等を検証し、安全に授業を実施できる事を確認するために、トライアルを実施する。

2. トライアル対象

- 幼稚部：現時点ではハイブリッド授業不可と判断しており、対象外とする
- 低学年代表(小 3)：先生⇒登校、生徒⇒登校と自宅、運営委員⇒登校しオンライン
- 高学年代表(小 4)：同上
- 中学：先生⇒自宅、運営委員が登校し、先生役をシミュレーション、生徒⇒自宅
- 高等：先生⇒同上
- 上記の授業以外に、運営面の検証も実施する

3. トライアル当日の流れ**【授業前】**

1. 前日までに同意書の提出確認。
2. 当日 6:50am に校長が補習校に行って道路の状態等をチェックする。
3. 校長が運営委員長に電話してトライアル実施の可否を協議する。
4. 7:00am にその結果を N 先生と S 先生に校長から電話で伝える。
5. N 先生と S 先生はメールで保護者に伝える。
6. 当日朝、登校前に保護者が児童の検温及びオンライン健康チェックリストへの記入を行う。先生、運営委員も同様。
7. 運営委員は 8:00am に入口集合。検温後、校舎に入り準備開始。
8. 講師は授業開始前の 8:45am から、カフェテリアで待機。
9. 保護者は授業開始前の 8:45am-8:50am に、児童を検温所(通常の校舎入口、カフェテリア横)まで引率。検温結果が基準値以上の場合、児童を引き取り。
10. 検温後、児童はカフェテリアにて待機。カフェテリアは二部屋に分割されているので小 3 と小 4 それぞれ別の部屋で待機。それぞれの部屋には学校当番を配置。
11. 児童全員が揃った(または授業開始時間になった)時点で、講師は児童を連れて教室へ移動。遅れて来た児童は、検温ステーションの担当者が、まとめて教室まで誘導する。(202 号室、203 号室を使用)
12. 9:00am 授業開始
13. 運営委員は学校当番他、各自の担当分を遂行

【授業中】

1. 先生、生徒は授業
2. 運営委員はハイブリッド授業の問題点抽出
3. 運営委員は小 3、小 4 のオンライン授業をダミー生徒として受講
4. 運営委員は中高等のオンライン授業をダミー先生、生徒として受講
5. 休憩時間は他の教室には立ち入らない事
6. トイレ内が混んでいるときは、中では待たずに、入口で待つこと
7. 教室に入るときには手を消毒すること
8. 休み時間は講師が子供たちを監督。休憩時間に入るときにマスクとソーシャルディスタンスについて注意のための声掛けを実施。マスクをしている限りは、少々子供同士が近づいて話したり遊んだりしていても、即保護者に引き取り願うこととはないが、そのようなことにならないよう各家庭での指導をお願いする。

【授業後】

1. 11:20am 授業終了
2. 保護者は体育館横のドア付近(屋外)で待機。講師が児童全員を体育館横まで誘導し、保護者に引き渡す。
3. 講師は備品を学校当番へ返却。
4. 運営委員は講師から今後の課題等確認。
5. 運営委員は後片付け。教室、トイレ、その他使用した場所が元通りになっていることを確認。
6. 運営委員、講師にて講師へのアンケートと反省会を実施。
7. 遅くとも 1pm には退去。(SSA に 1pm にて申請済のため)
8. 後日、保護者へのアンケートを実施。

4. 清掃・消毒について

1. 清掃・消毒マニュアル参照
2. 講師の清掃・消毒の責任範囲は教室内、授業時間内で必要な場合のみ
3. 上記以外は学校当番(トライアルでは運営委員)にて対応
4. 授業の前後は SSA にて清掃・消毒を実施、トイレも SSA が 2 時間毎に実施。

5. 罹患者発生時の対応

1. REOPENING PLAN 参照
2. 連絡先は Health-COVID19@PittsburghJapaneseSchool.org
3. 連絡後、近況連絡先へ連絡が入るので、その指示に従う
4. 校舎内での隔離場所は美術室

6. 備品(通常の登校授業に必要な物を除く)

【受付用】

1. 温度計
2. 検温チェックシート
3. 掲示板(感染予防の注意喚起)
4. 検温待ち用の 6ft 間隔を表示するテープ

【授業用】

1. サニタイ 66 ザー：2-3 本。すぐに手に届くよう、入り口とホワイトボード横に設置。
2. 使い捨てマスク：5-10 枚程度。児童にも替えを持って来させるが、忘れて汚したりしてしまった場合用。マスクは各クラスの応急セットの中へ。
3. 座席表：誰がどこに座ったかを記入する。今後万一罹患者が出た場合、誰がどこに座ったかをはっきりさせるため。
4. 掃除・消毒用具：基本的に、児童にはホワイトボードとマーカー、自分の机や椅子しか触らせないので、それらを掃除・消毒できるもので十分。
5. 掲示板

【ハイブリッド授業検証用】

1. パソコン (運営委員各自持参)
2. プロジェクター (事務所にあり)
3. マイク
4. スピーカー
5. 延長コード (運営委員各自持参)
6. テーブルタップ (運営委員各自持参)

7. 体制

- トライアルリーダー (全体責任者)
- スーパーバイザー (監視役)：校長
- 備品管理 (備品の管理、準備、保管)
- SSA 窓口 (連絡窓口)
- オンライン問診票 (記入内容確認)：
- 学校当番
- 清掃・消毒 (教室以外の消毒、トイレの監視)
- ヘルスケア (罹患者発生時の窓口)
- トライアル(小 3, 小 4) (ハイブリッド授業確認)
- トライアル(中高等) (ハイブリッド授業確認)
- 広報 (写真撮影、アンケート実施)：
- 図書 (返却対応)
- IT オンラインサポート：IT 委員がスタンバイ

8. 図書の返却受付

1. 児童は返却する図書を紙袋に入れて持参し、受付の返却ボックスに紙袋ごと本を入れる。紙袋は廃却します。
2. 図書委員は、返却ボックスを図書室に移動
3. 作業が必要な場合にはカフェテリアを使用
4. 本には直接触らず、図書室に 2 週間放置することで殺菌 (机は SSA が使用するため机の上には放置しないこと)
5. 図書委員は図書室の作業台やパソコンの清掃を行なう

9. トライアル完了判定

- 1 トレーニングは問題なく完了できたか？
- 2 感染状況から登校判断と連絡ができたか？
- 3 オンライン問診票は正確に入力できたか？
- 4 オンライン問診票は正確に集計できたか？
- 5 登校時に密とならず、スムーズに教室まで移動できたか？
- 6 検温は密にならず、スムーズにできたか？
- 7 備品は全て揃っていたか？
- 8 掲示板は適切に掲示できたか？
- 9 定刻どおり授業は開始できたか？
- 10 ハイブリッド授業は問題なくできたか？
- 11 電源ケーブルの長さは十分だったか？
- 12 パソコンは問題なく動作したか？
- 13 WiFi は問題なく使えたか？
- 14 カメラ、マイクの性能は問題なかったか？
- 15 プロジェクターの接続、視認性、騒音等、問題なかったか？
- 16 休憩時間も安全に過ごせたか？
- 17 消毒は問題なく実施できたか？
- 18 授業終了後、掲示板は回収、保管できたか？
- 19 授業終了後、先生からコメント入手できたか？
- 20 授業終了後、生徒からコメント入手できたか？
- 21 下校は密とならず、スムーズに移動できたか？
- 22 保護者からのコメントは入手できたか？
- 23 ヘルスケアチームへの連絡は問題なくできたか？

10. 終了アンケート

【先生へのアンケート】小3, 小4の先生のみ

- 1 トレーニングの内容に追加希望等あるか？ ⇒なし
- 2 保護者、運営委員との連絡は問題なかったか？ ⇒なし
- 3 登校時に密とならず、スムーズに教室まで移動できたか？ ⇒はい
- 4 備品は全て揃っていたか？ ⇒ テーブルタップがなかった
- 5 掲示物は適切に掲示できたか？ ⇒はい
- 6 定刻どおり授業は開始できたか？ ⇒WiFi トラブルあり少し遅れた
- 7 ハイブリッド授業は問題なくできたか？⇒はい。改善すべき点はあるので、慣れればもっとよくなると思う。
- 8 電源ケーブルの長さは十分だったか？⇒はい。
- 9 パソコンは問題なく動作したか？⇒はい。
- 10 WiFi は問題なく使えたか？⇒SSA のWiFi がダウンしていたため代替のWiFi を使用。
- 11 カメラ、マイクの性能は問題なかったか？⇒なし
- 12 休憩時間も安全に過ごせたか？⇒はい。子供も緊張しているせいかあまり動かなかった。
- 13 消毒は問題なく実施できたか？⇒はい
- 14 授業終了後、掲示板は回収、保管できたか？⇒はい
- 15 下校は密とならず、スムーズに移動できたか？⇒はい
- 16 安全面で不安に感じたことはあるか？⇒なし

【生徒へのアンケート】有効回答数 15

1. 学校に来て対面授業が出来て良かったか？ ⇒ はい 100%
2. また対面授業を受けたいと思うか？ ⇒ はい 100%
3. 補習校内では安全に過ごせたか？ ⇒ はい 100%
4. 困ったこと、不安に感じたことはあるか？
他の人たちがコロナを持っているのかわからないから、心配でした
自分の行くべき教室が分からず不安になった
前の席に座っていたので、先生が近かった

【保護者へのアンケート】有効回答数 15

1. オンライン問診票の記入、提出に問題はなかったか？
自分の携帯では編集ページになってしまい、記入出来なかったので違うデバイスから記入しました。(1件)
2. 送迎に問題はなかったか？⇒ なし 100%
3. 安全面で気になったことはないか？
子供がトイレで どこまで気をつければいいのか教えるのが 難しいかなと思った。(1件)
検温する場所の密度が高いと思いました。(1件)
登校時、皆さんそれぞれの担当があるので仕方がない事かもしれませんが、やたらと人がたくさんいた気がしました。(1件)
4. 困ったこと、不安に感じたことはないか？
今後も距離をとる場合、目の弱い娘は黒板を見るのが難しくなるので、今回のようにオンラインで黒板を写させてもらえました。でも、ちゃんとできるか少し不安でした。

5. 学校や運営委員への要望等

対面授業のほうに娘はわかりやすかったと言っていました。ありがとうございました。

今後学校再開になった場合、学年ごとに違う時間になると丸1日を要して大変なので、みんな同じ時間に始まり、同じ時間に終わって欲しい。

いつも大変お世話になりありがとうございました。トライアル授業が終わった後の子どもの嬉しそうな表情をみることができ、運営委員はじめ皆様のご尽力に感謝しております。

11. 実施結果

天候が心配されたが、当日朝の道路状況に問題ないことが確認され、予定どおりトライアルを実施した。結果、トライアル完了と判定された。

トライアル実施後に校長先生、講師、運営委員にて反省会を実施した。以下に、そこで出た、今後、ハイブリッド授業を実施する際の課題等について記す。

【手順等】

- ハイブリッド授業実施当日の実施可否の連絡方法改善要(今回は電話とメールで連絡)
- カフェテリアに集合してから教室に移動する場合、10分前集合では余裕なし。集合時間は20分前とする？
- 当日、急遽遅れることになった場合の連絡方法周知徹底(To 事務所、cc 担任の先生)
- 問診票未記入の場合に備え、QRコードを受付に貼っておくとよい。
- 検温待ちの6ft間隔の表示は見えにくかったが、表示より声掛けで対応したほうがよい。
- ドアを開けて誘導する(外のラインの整列等)人、検温する人、受付でサイン等対応する人で3名は必要。登校時間中はドアストッパー等で開放してもいい？
- 初登校の生徒もいるため、トイレの場所等教えてあげた方がよかった。

【備品】

- SSAのWiFiがダウンしており、急遽、PJSのWiFiを使用することとし、教室をWiFiの届くカフェテリアに変更した。結局、SSAの別のWiFiが使用できたが、カフェテリアの奥側の教室はPJSのWiFiは弱く、ルータがあるため、設置できるようにしておくとうい。
- 温度計の精度がよくないと思われる(低めに出る)。実際の表面温度は本当に低いのかも知れない。
- 注意喚起のポスターは繰り返し使用することになるのでラミネート加工したほうがよい。掲示する場所も固定して、マニュアル化し、回収しやすくする。登校受付開始前に完了する必要あり。
- パソコン台がなかった(今回、急遽カフェテリアを使用することとしたため)
- テーブルタップがなかった(運営委員は準備していたが、連絡する余裕がなかった)
- マイク、カメラ、三脚、PC(Chromebook)をAmazon wishlistに掲載済みです。

【COVID19 対策】

- COVID19 対策のトレーニングは実施した内容で問題ない。
- 小3,4の生徒はCOVID19対策をよく理解し、守っていた。
- 慣れが出てきた時が心配であり、注意要。
- 先生が教室を離れるときは安全面で不安を感じる。今回は問題なかったが。

【ハイブリッド授業対応】

- 後ろの席ではパソコンからのオンライン参加者の音声が聞こえにくい場合有。
- ハイブリッド授業用機材のセットアップは初めは時間が掛かるが次回からは大丈夫。
- 教室が変わるとまたセットアップに時間がかかるかも知れない。
- どうしても対面の生徒に気が行き、オンラインの生徒への配慮に欠ける時があった。慣れが必要。
- 一度経験すると授業の準備に特別時間はかからない。初めての時は講師によっては時間が欲しい場合がある。
- オンラインの生徒を見る画面が別にあると便利
- オンラインの生徒が、教室内の様子を見れるようにする画面(誰が発表しているか等)が別にあると便利。携帯やiPadでも対応可？
- 先生が登校できない場合のトライアル結果も良好であった。プロジェクター、スピーカー、マイク共に問題なし。

【他学年への対応】

講師会にて協議後、運営委員会にて決定する。必要に応じて、決定前に保護者へのアンケート等実施する。

【時間割】

複数学年の子供を持つ家庭の負担や学校当番の負担等を考えると、AMのみ、またはPMのみとしたいが、子供を持つ講師は子供のオンライン授業と自分の授業が重なると子供の面倒を見れないという問題もあるため、調整が必要。

【学校当番】

学校当番は3名は必要。

コピーは無くしたい。事前に各家庭でプリントしてもらおうのどうか？

次期運営委員にも一度は学校当番を経験してもらい、引継ぐ。

学校当番マニュアルを作成していく。

今回は名札をチェックしませんでした。運営委員/学校当番は名札を持って来る様に事前に連絡しておいたほうがよい。

【図書返却】

紙袋に入れたままの状態図書室に保管中。次回登校時にシステム上の手続きを進める。

【清掃・消毒】

- ・登校時、生徒に消毒、手洗いをさせないままカフェテリアへ移動させてしまった。
サニタイザー装置の使い方がわからない子もいたので、慣れるまではカフェテリア入り口、もしくは検温場所に目立つようにブッシュ式のサニタイザーを置いた方が良い。（登校時の声かけもした方が良い）
- ・トイレ掃除は女子トイレは女性、男子トイレは男性に頼んだ方が掃除しやすい。
- ・SSAの2時間おきのトイレ消毒がない場合も想定して、トイレ内は細かく消毒した方が良いかもしれないと感じた。
- ・下校時は、トイレ掃除のタイミングがわからなかった。清掃中に入ってくる可能性もある。6（昨年までは、当番の運営委員が最後に見回り、チェック/清掃していました。）
- ・校内を清掃した場所をチェックする記入シートがあると良いかも。
- ・教室内の清掃について、どこまでが学校当番の担当かあいまいな部分があった。（教室の通常の清掃は生徒/講師。消毒はSSA。学校当番は対応しなくて良い？）
- ・片付け、清掃部分の見落としを防ぐため、清掃した箇所のダブルチェック必要。
- ・子供を連れての清掃は難しい。子供を待機させておく場所はやはり必要。
- ・使用してもいいゴミ箱が分かりづらかった。→表示が必要？

【先生、保護者、生徒のアンケート結果】

(10 項に記載)